

第九回高校生国際シンポジウム報告・アンケート結果

基本情報

- 1 主催 一般社団法人 Glocal Academy
- 2 協力機関 沖縄科学技術大学院大学(OIST), 一般社団法人次世代教育ネットワーク機構
- 3 協賛 学校法人福岡雙葉学園理事長, 学校法人麻生塾塾長 麻生泰(特別協賛), 株式会社 新興出版社啓林館, 株式会社新日本科学、株式会社 JTB, Edv Future株式会社
- 4 後援 文部科学省, 経済産業省, オックスフォード大学日本事務所, 在福岡米国領事館
- 5 テーマ 「人類の英知の上に立ち, 未来を創る」
- 6 目的 日頃の探究・研究活動の成果をスライド発表やポスター発表としてまとめ, 生徒が自らの研究成果を発表するとともに, 参加者間の交流を深めながら今後の進路選択や社会への理解を深めていく。
- 7 期日・会場 令和6年2月21日(水)および2月22日(木)
宝山ホール(鹿児島県文化センター)〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町5-3
- 8 日程

【1日目】 2月21日(水)		【2日目】 2月22日(木)	
受付	9:00~9:30	受付	9:00~9:30
開会行事	9:30~10:00	表彰式・講評(※2)	9:30~11:00
基調講演	10:00~10:30	進路座談会(※3)	11:00~12:30
パネルディスカッション	10:40~11:50	昼食 登壇者・審査員との交流会	12:30~14:15
昼食	11:50~13:00	優秀発表・グランプリ表彰(※4)	14:15~16:00
課題研究発表・審査会	13:00~17:15	閉会行事	16:00~16:30
第1部	(13:00~14:15)		
第2部	(14:30~15:45)		
第3部	(16:00~17:15)		
夕食(希望者のみ)	17:25~18:15		
生徒交流会・研修会(※1)	18:15~20:00		

※1 1日目に課題研究に関する教員研修会・情報交換会を実施します。内容は課題研究の指導のあり方および事例発表等です。詳細は Web を御覧ください。

※2 ポスター発表, スライド発表における各部門の最優秀賞受賞者にはシンガポールで行われる Global Link Singapore への推薦参加資格が与えられます。講評は各分野の審査責任者が行います。

※3 若手のパネリストを迎え, 進路決定に関するパネルディスカッションを実施いたします。

※4 スライド発表部門の各分野の最優秀賞発表は表彰後に発表をして頂きます。スライド発表の最優秀発表グループおよび個人の中から, 各分野の審査員および審査統括責任者による協議を行い, グランプリを決定し文部科学大臣賞の授与を行います。

9 基調講演

株式会社 IMPACT ACCESS 代表取締役、プラチナバイオ株式会社 Chief Strategy Officer、広島大学オープンイノベーション事業本部 Global Creative Advisor

日下部裕美子

タイトル：『国際社会をジョブ型で生きる』

ゴールドマン・サックス証券投資銀行を経て、ワシントン DC 本部の米州開発銀行に 15 年間勤務、途上国支援・インパクト投資を 10 カ国以上経験。YK Global Impact (米)・Impact Access (日) を設立、新規事業を主導。インド向け投資ファンド COO、東京大学産学協創推進本部 Beyond AI 研究推進機構の企画戦略ディレクターを経験。現在はイノベーション創発の研究調査、ゲノム技術ベンチャー・プラチナバイオの Chief Strategy Officer (最高戦略責任者)、米アグテックベンチャーなど先端技術ベンチャーのアドバイザー。東海東京証券の顧問として CSR『中部オープンイノベーションカレッジ』ディレクター、広島大学 OI 事業本部 Global Creative Advisor・BIO DX ビジョン共創アドバイザー、経済産業省・産業構造審議会・研究開発改革 WG 委員を兼任。東京大学文科 II 類入学・留学、英国 LSE 経済学士。東京大学経済学部 経済学修士。INSEAD Global ExecutiveMBA2014 年卒。

10 パネルディスカッション

テーマ：『社会の変化と求められる力』

パネリスト：

麻生泰氏 一般財団法人慶応連合三田会会長、一般社団法人九州経済連合会名誉会長、学校法人麻生塾塾長、学校法人福岡雙葉学園理事長。

アリソン・ビール氏 (Alison Beale) オックスフォード大学日本事務所代表。

日下部元雄氏 元世界銀行副総裁、(株)オープン・シティー研究所所長。

工藤春華氏 富士通株式会社 Uvance 本部 Healthy Living 所属。

大野 真之 東北大学多元物質科学研究所准教授。

木村健太氏 武蔵野大学附属千代田高等学院校長。

11 進路座談会

テーマ：『20 代、その先のリアル』

登壇者：

齊藤英治氏 東京大学工学部物理工学科教授

岸ふみ氏 東京大学文科三類 1 年生。

南出将志氏 東京大学工学部社会基盤学科助教、NASA ジェット推進研究所外部研究員

中村彩夏氏 株式会社 NTT ドコモ

田所慎氏 航空自衛隊医官

榊原果歩氏 NPO 法人 ichihime 代表、(兼)、公益財団法人山田進太郎 D&I 財団 中高生事業担当

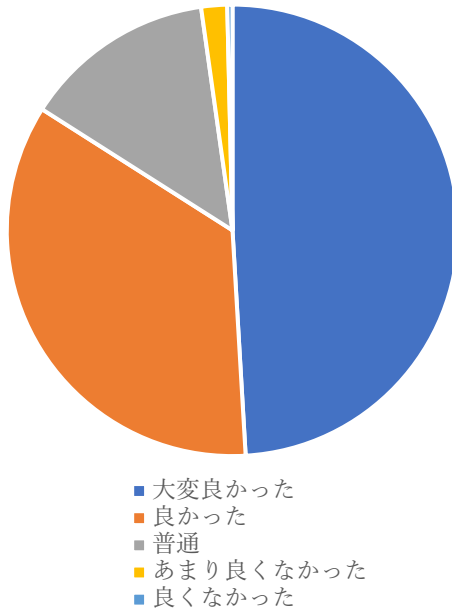
12 広告掲載団体

株式会社 新興出版社啓林館、株式会社新日本科学、株式会社 JTB、Edv Future 株式会社、沖縄科学技術大学院大学、立命館アジア太平洋大学、関西大学、ABC TV、三井住友海上、学事出版、南国交通株式会社、南国殖産株式会社、株式会社センコウ、株式会社寿福産業 計 14 団体

アンケート結果

1. 基調講演について

269 件の回答



<基調講演についてのコメント（任意）>

自分の可能性を信じようと思ったし、元気が貰える内容だった。どこかで聞いたことある内容でも、実際の話として聞いていると、説得力もあってこれから頑張ろうと思った。

海外の考え方の違いについて考えたことがなく、大変参考になった。

良かった

すごかった。

とてもためになりました

働き方がたくさんあることがわかってよかったです。

日下部さんがジョブ型で成功したことがわかったが、成功したことしか分からず、どうして成功したのかを知りたかった。

とても為になる話で良かったです

すごい自分の今後について深く考える機会になってとても怒られました。

初めて働き方に種類があることを知った

色々な事を聞けてこれからの人生に活かさせていけるようになった

経歴を知るだけでも良い刺激になりました。

どのようなプロセスで第1歩を踏み出したのか、軌道に乗るまでの過程を知りたかったです

スライドが少し見辛かったので、手元に資料としてある状態で公演を聞きたい。

ジョブ型やメンバーシップ型というものが初めてあると知って大変貴重な体験でした。

最近テレビで話題になっていて評価されているジョブ型だけでなくメンバーシップ型も経験していたので、双方の比較が聞けてよかった。

世界のことがたくさん知れてとても良かった

聞いたことない新しい働き方を聞けてとても面白かった。

この大会は他県や他校の人との交流が多かったのでいい機会だった。

将来の仕事について真剣に考えたことはなかったのですが、ジョブ型の仕事の特徴をもっと知りたいと思いました。

ジョブ型、メンシ型という新しい見方ができるようになった。大学進学後も役立つ情報だった。

この時代の流れに対して、何が大切なのか説得力のある情報を来てたことが1番大きい

日常ではあまり関われない方のお話を聞くことが出来てとてもよかったです。

色々な経験をしていくことの大切さを知った。

自分の経験がメインでそのから何を心得、何を思ったかなどもっと深く知りたかった

国際社会でのジョブ型の職業経験に基づいたお話が将来のことについて考える上で役に立つと感じた。

確かに！と思うことがたくさんあり、とても参考になりました。また、日本はジョブ型とメンバーシップ型との融合、ハイブリットがいいのでは、とも思いました。

とても詳しく調べられていて凄かったです。

生徒に挑戦することの大切さや知らない世界に飛び込むことへの勇気を与える内容でよかったです。

スーパーサイヤ人の話も面白かったです。

大人としてはとても勉強になりましたが、生徒からすると「ジョブ型」などの言葉は就職活動を始めてからでないと聞き馴染みがないので、実感と結びついていない様子でした。

英語についてももっと勉強をしたいと思いました

普段聴くことができない貴重なお話を聞くことができ、自分の探求や進路に重ねて考えることができました。

高校生が進路を考えるにあたって、もはや日本型雇用を前提とした考え方では難しい時代であると感じています。その意味で、「ジョブ型」という考え方を導入していただけたことは大変意義深いことだと感じました。

これからの時代を生きる私たちにとても勇気を与えてくれる公演でした

仕事の形態の分類について、新たに知ることができましたが、発表を通して伝えたいことがあまりわからなかったです

ジョブ型とメンバーシップ型の仕事の違いがよくわかりました。また、ジョブ型のメリットを細分化して示されていた点が興味深かったです。

もっと一般化された講話内容でないと高校生の実態に合わないと思います。講師の実体験の説明となっており、そこから得られた教訓についての説明が少なかったのは残念でした。

自分のように学が少ない人用に配慮が必要かも

日下部さんの豊かな経歴から学ばれた教訓の重さに驚きました。

世界で活躍されている人の話を聞くことが出来て良かった。

グローバルな働き方について知ることができた。学校現場で、身につけてしまったばかりに、ICTの仕事の起用の頻度が増えてしまっているのが悩ましいと感じています。

今、世界を舞台に活躍している女性からの高校生向けの講演ということで貴重かつ夢のような時間でした。

時代の移り変わりと共にそれに伴う変化に追いついていきたい。

自分とは全く異なる生き方をされていらっしゃるのでは、とても刺激的でした。日本でジョブ型が定着すると働き方改革やワークライフバランスにも繋がるのでは?と思う一方で格差が広がる?など様々な事を考えました。

「ジョブ型の中を自分が勝ち抜いた」という生存バイアスが強い話になっていた気がして、ジョブ型の留意点も踏まえた講演だともっとよかった(ただし、その後の講演者のお父様からの話で幾分相対化された)。

今後増えていくであろうジョブ型の特徴について、実体験を元にお話ししていただき興味深く聞くことができました。

ジョブ型などで知らなかったことを学べたのでよかったです

ホールでのステージ発表全てに当てはまるのですが、使用プロジェクターの光量が小さくて見えなかったで

す。次回は明るい機種を使ってほしいです。

生徒たちにとってキャリアを具体的にイメージする貴重な内容であると感じました。

ジョブ型、メンバーシップ型など関心事の高い内容であることも、生徒たちを刺激するものでした。

今まで知らなかった「ジョブ型」と「メンバーシップ型」という概念を知れてよかった。どちらの働き方にもメリットデメリットがあると思うので自分に合った働き方を考えていきたいと思った。

自分の人生感に関わる話を聞けて参加できて本当に良かったと思いました。

実際に国際的な経験が豊富な方のお話を聞ける機会はなかなかないので、とても貴重な時間だった。

分野に囚われないジョブ型の働き方について初めて知り、興味を持つことができました。

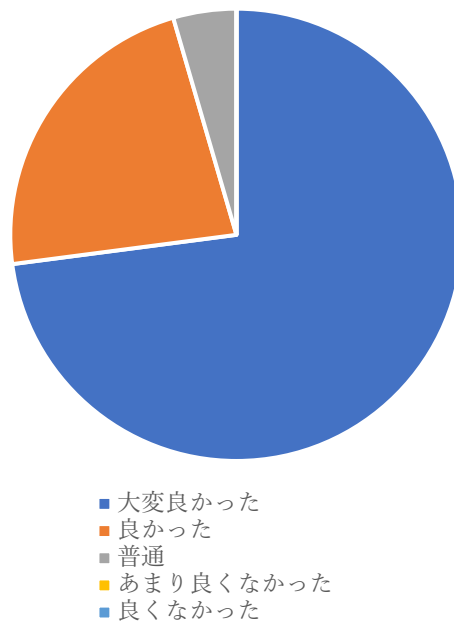
ジョブ型雇用の魅力や国際社会で揉まれて鍛えられたからこそ日下部さんは幸福を感じていると分かって自分の将来に活かしたいと思いました。

ジョブ型、メンバーシップ型という二つの雇用形態を初めて知って、とても興味深いと思いました。今までメンバーシップ型という発想しかなかったので、今後ジョブ型の活用も考えてみようと思いました。

もっと海外で活躍するにはどのようなことが大切なのかを教えてほしかった

2. パネルディスカッションについて

266 件の回答



<パネルディスカッションについてのコメント（任意）>

みんなの話がおもしろくて聞き入ってしまいました。

色々な話が聞けて面白かった

将来の夢についての課題は自身にも通ずるものがあったので、参考になった

良かった

すごかった。

とても楽しかったです

非常に有意義で面白かった。

麻生さんの話をもっと聞きたかった。

パネリストの前のめりになって話されているお姿が子供たちへのメッセージになっていたと思います。苦手なことや興味外のことで、面白いと思いつけようとする大人の姿勢こそが子供には必要です。

今まで自分は「苦手」という感情で、様々な機会を逃してきてしまったと思いました。英語頑張ろうと思

ました。今後の活動のモチベーションが上がりました。

様々な人の意見を聞いて、色々な視点から1つのことをみていて視野が広まりました

色々な人の意見が聞いて良かったです

すごい新鮮なお話を聞かせていただいて、今後のことに役に立てたいと思った。

先生達の話しを聞いたことによりさらに研究に興味をもった

高校生に対して、否定的な意見もなく生徒目線で話してくださっていたのが良かったです。

自分の生き方をもっと広い視野、長期的な視点で見ることが大切だと感じた。また、語学力は本当に大事にしなければと思った。僕も麻生さんを倣って日記をつけたいと思った。

苦手教科克服についてとても悩んでたので、貴重な意見が聞いて良かった。

大学に入ってからや社会に出てからでも、自分の興味関心が変わったり新しいことに挑戦することができる
と知り、今後学習をする上でこのことを忘れないようにしたいです。

みなさん楽しく発表していました。

今までに考えたことの無い色々な考え方を聞いて、自分の中のモヤッとした部分やこれからの人生どんな風
に進んで行けばいいかが少しですがはっきりと見えました。

ありがとうございました。

質問時間は長かったが、質問できる人数が少なかった。質問に対して深く答えてくださるのもありがたいが、
もう少したくさんの方が聞けるといいと思う。質と数のバランスは難しいと思うのですが
先生方の話がとても面白かったです。また、『好き』を追求すること、そして色々な『すき』を見つけること
が、強みになるということを知り、私も自分の『好き』を追求し続けようと思います。

色々な方のこれまでのことが聞いて良かった

生徒にとっても大人にとっても、探究の気持ちや勇気が高まるものだったから。

とても面白かったです

先生方のお話をたくさん聞いてこれからは生かしたいと思った。

これからの勉強も頑張ろうという勇気をもらいました。

多くの教員、生徒に聞いてもらい、ディスカッションをしたいと思いました。

各分野のエキスパートがさまざまな話をしてくれ、大変勉強になった。好きを見つける力、好きに飛び込む
勇気、好きに変えていく力を鍛えていきたい。

おもしろかった。一つのお題に対していろんな立場や年齢の方からお話が聞けるので、自分にあっている考
え方、逆にそうでない考え方にも触れることができた。

県外から沢山の凄腕の方々が来てくださって色々な面白い話をしてくれて聞いていてとても楽しく聞くことが
出来たのでとても良かったです。

人生の先輩方の意見が聞いて嬉しかった。

とても聞きやすく、「確かに」ということもあれば、新たな知見を得られた場面もあり今後の自分に進路に活
かしていこうと思った

内発的な動機づけの重要性を感じた。

もっと長い時間聴いていたかったです。

何年も細かく調べられていてすごいと思いました。

さまざまな立場の方のお話が聞いて生徒たちも楽しんでいました。

今後の将来について考える事ができる良い機会だったなと思いました。

パネルディスカッションを見る様な企画などにあまり参加したことがなかったため、この様な機会での様
に発表するか、どの様な考え方を持っていたか、というお話が聞けたのは大変興味深かったです

面白いお話がたくさん聴くことができ良かったです。

各界の大物と申し上げることのできる方々のご意見を伺えたことが良い経験であると感じました。

一つの質問から派生して物事について語ってくださって嬉しかったです。

もっと客席を巻き込む時間があっても良かったと思います。

これからの学習へのモチベーションになった。大学選びに迷っていた所があったが、人生の指針を決められそうな深い内容だった。

各界を代表する方々が集い、自身の経験から高校生により良い道を歩むためのアドバイスを設けていただき、ありがとうございました。

英語が使えないと話にならないという、麻生さんの強烈な一言が心に響きました。

国内、国外問わず活躍されている方々の持論や、得意分野から見た『学び続ける』ために必要なことは自分たちには持ち得ない視点からのものでとても参考になった。

麻生さんの弟に初めて会えたけど、話を聞いてよかった。他の方も含めて、とても刺激になった。

生徒の進路指導の一要素として、参考になる部分が多かったです。

活躍されている方々から高校生向けのリアルなアドバイスがわかりやすく、日本の全中高生に聞かせてあげたいと思いました。

様々な分野のエキスパートの人達の独自の考えや人生観が伝わってきて視野が広がった。

質疑応答が活発で、質問に対するご回答がとても参考になりました。

内容は非常に良かった。会場のオーディエンスとのやりとりに関しては、直接対話することも重要な一方、slidoを利用して会場の人々がどのような質問に興味関心が高いのかを募り、それを拾う形もありだなと感じた。

それぞれのパネリストの方の考えが共感できた。教員として内発的動機付けについて何ができるか考えさせられた。

体力、語学力、魅力、の三つの力をつけていきたいなと思いました。

とても面白くためになる話を聞いてありがたかったです。できればもう少し質問の時間を増やしてほしいと感じました。

学びの本質を再確認することかできた。学ぶ楽しみを感じながら勉強していきたい。

若者が前向きになれる愛のあるご発言ばかりで、教員としても大変嬉しく感じることでありました。

学び続けることに関して、大人も学び続けているというメッセージを生徒たちに送ってくださったように感じています。

その分野を究めた方のお話を聞くことができ、これから先学んでいく姿勢を知れました。

とても面白く興味深いお話ばかりだった。「学び続ける」という意識を持ってこれからも頑張っていきたいと思った。あと英語をもっと頑張ろうと思った。質問時間が今回の倍あってもいいと思った。

参考になる話ばかりで、自分が憧れる生活を送っている方々の考えを聞くことはとても貴重な経験で自分も成長できました。

パネラーの方々の一人ひとりが、異なった考えを持っていて、どのお話も面白かったので時間があつという間だった。

外国語でのコミュニケーションが今後の様々な問題解決において大きな武器となる国際的なパートナーシップを取る上で無くてはならないということがわかった。

今まで、就職率がいいことだけを考えて志望校を決めていたが、この講演をきいたことで好きなことを志望校にするのに前向きになった。

担任としてこれからの生徒指導に活かしていきたいです。

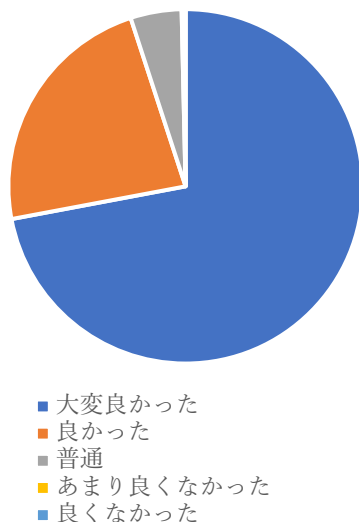
「嫌い」や「苦手」があっても良いけど、今の段階で決めつけるとあるかもしれない可能性を潰すことになるので、その学問が好きな一流の方に「何で面白いの？」と聞くことが大切だと分かりました。

今も学び続けている人生の先輩方の話を聞くことができ、とても参考になりました。高校生の生の声を元にした、苦手意識に対する議論がとても面白かったです。

おもしろかった"

3. 研究発表・審査会について

279 件の回答



<研究発表・審査会についてのコメント（任意）>

審査員の方から審査の時間が短くて点数を出して十分に審査できなかったと伺ったのもうすこし長くとられたほうが良いと思います。

審査員の方々から指導助言をお伺いしたかったが時間上難しかった。できれば、教員にも指導に関するフィードバックをいただきたい。

発表の色々な課題を再認識できた

様々なジャンルの話が聞けて今まで興味のなかった分野に興味を湧いた。また、自分の探究のテーマが決まった。

高校生のうちに経験することができた良かった

今後の探究活動だけでなく、社会を意識して活動するときにも必要なことを指摘されて、より深く考察する必要性を感じた。

ドラゴンフルーツの冷凍技術とコケ植物と AMF の関係についての研究発表が興味深かった
どの発表も素晴らしく、わかりやすかった。

今までにない熱意のある評価をいただき、自分たちの研究を見直す非常に貴重な機会になった
質問が鋭く、自分の研究の未熟さを痛感できて良かった

良かった

すごかった

質問に十分時間をかけていただき感謝いたします。

これからも精進していきたいと思った

評価者の同目線での指摘やご示唆がよかったです。その度に生徒が成長している様子が見れて感銘を受けました。

発表するのが疲れるレベルの回数でつらかった。

すべての人の発表を聞いてみたい。刺激になった。

審査員の方から時間外にも質問を受けて高校生でも対等に接してくださっていることが分かったので嬉しかった。いろんな面白い発表を聞いて良かった。

自分はあまり上手くいかなくてでも他の人の発表とか見れて今後の研究に活かしていきたいと思いました
すごい深いとこまで聞かれて緊張はしたけどとてもいい経験になった

自分の研究発表をそれぞれの分野の先生方に質問やご意見をいただけ、次の研究の糧にしようと考えた
色々な発表を見てとても刺激を受けた。良い研究発表とは何かというのがわからないというか、難しいと思
った。

ポスター発表において、発表の始まりと終わりや質疑応答のアナウンスが聞こえにくく、戸惑った。もう少し多くの人に伝わるようにした方がいいと思った。

審査員の方々の発表者に対する誠実なご姿勢にただただ感謝申し上げます。交流会でもアドバイスをいただき、さらに生徒のモチベーションも上がりました。ありがとうございました。

とても参考になりました。

私は初めてこの国際シンポジウムに参加させていただきました。発表はとても緊張しましたが、質疑応答や審査員の方々と話すなかでたくさんの発見や新しい視点をすることができました。とても貴重な経験になりました。

質疑応答で、発表での拙いところやまだ改善出来るところを指摘して貰えたことに加えて、これについてどう考えるかなどのその場で考えさせられる質問を貰えたので、自分の考えをまとめ口に出すという力が大切だなと感じた。

発表を聞いてくれた生徒さんが後にとっても分かりやすかったと声をかけてくれたのがとても嬉しかった。

みんな発表すごかった！時間がしっかり区切られていてよかったが、アナウンスの音が暗くて聞き取りづらかった。ポスターの司会もちゃんとしてほしい

審査の方々の質問がとても鋭くて、今後の質疑応答の練習がとても必須だなと気づきました。

審査シート等を貰えるとありがたいと思いました。

聞いている側だったがとても緊張した

様々なコメントがとても参考になった

タイトルだけでなく軽い概要を冊子に載せて欲しかった

全てが難しいテーマではなく、身近なこともあったから。また、どういう生徒を育てるか、見通しが持てたから。

第1部、第2部、第3部の時間内でのそれぞれのセッションごとの時間帯をもう少し書いて頂きたかった

審査員の人からアドバイスなどをいただいたので

今後の研究に活かしていきたいと思います。

質問がとても的確で勉強になりました

非常に楽しそうに発表している高校生が多く、刺激をもらえた。

高校生の可能性をせばめないように、適切な指導や支援を行っていきたい。

審査員が優しかった

初めての英語発表で緊張していて、少しハプニングもあったけど、審査員の方々がとても優しく丁寧な対応をしてくれたのでとてもいい思い出です。

今まで色々な大会に参加してきましたが、本大会はレベルが高くすごく面白かったです。同じ高校生なのにここまで差があるのかと、少しショックを受けましたがモチベーションが生まれました。

今後の課題研究をするにあたりヒントになるところ、専門家の方達がどこに着目するにかがわかりとてもよかった

審査員の先生方の質問やコメントが優しくて、生徒たちのモチベーションが高まり、ありがたかったです。

どの発表もレベルが高く素晴らしかったです。しかし、時間を大幅に超過している発表もあったため、公平性を担保するためにも計時については留意していただけると幸いです。

発表者のみなさんはスライドがとてもわかりやすく研究内容もすばらしかった。

最後の第3部のときには、みんな疲労困憊な感じだった。しかし、学び大きい時間でした。生徒も自分自身も。隅々まで話を理解していてすごかった。

全国からのレベルの高い発表を見ることができ、こちらの指導力も確認することができました。

また、初めての参加でしたが、ポスターでの発表でしたが、当日4回も発表することを知りました。要項の方に詳しく書いていただきたかったと思います。

もっともっと自分の研究の基礎的な知識を付けなければいけないと改めて思えた。

生徒たちにとっても教員にとっても学びの多い場となりました。

分野の中でもやっぱり研究内容が異なっていたので、発表を聞いて学べることが多くて勉強になりました。大勢の前で発表してみる、本当に何も知らない誰かの前で発表してみる機会というのは殆どないので、いい経験になりました。また、同じ分野の生徒さんたちの発表を聞いて、改めて分野の幅広さや面白さ、人が違うと論点が全く違くなることがとても面白かったです。

自分の探求したことを審査員の方や普段関わりのない他校の方と話し合うことができより深めることができ、違う探求を聞くことができ貴重な体験でした。

「先行研究を緻密に調べる」こと、「客観的なデータを示す」こと、「聞き手を意識したプレゼンをする」こと、この3点の重要性を感じることができ大変意義深いものだったと思います。

発表するポスターの前に机を置くなどして展示品を置く場所を作って欲しかった。

本校の探究活動のレベルを高めるための示唆をたくさんいただきました。中学生なので、時間、発達段階、リソースなど、限りが非常に多くありますが、いくつかの文系研究に関しては中学生でも十分やれるのではないかと感じた。

プレゼンテーションとポスターでスケジュールがズレていたことで、別会場にいると観たい公演に間に合わないなどがあったので、もう少し明確にスケジュールを示してもらえるとありがたいです。

皆さんよく頑張りました

地下が暑すぎる。換気を徹底するか、予め暑いことを連絡しておくべき。

自分の発表に対してさまざまな問題点やアドバイスをいただけただけでなく、自分と同じ分野や全く違う分野の方の発表も聞くことができとても興味深かったです。

自分がいつもは興味が無い部類のものに進んで行ってみたが、とても面白く、更に知りたいと思う内容だった。

学校以外の場所で自分たちの実験成果を発表する機会が今まで無かったので、新鮮で緊張しました。研究において、自分たちの研究内容をきめ細かく述べることに留まらず、発表の仕方、質疑応答など、発表にかかわるすべての所作において重要性を感じました。今回受賞した方々は、恐らくそのような点においても秀でたものがあるでしょう。

お褒めの言葉、手厳しいご意見、ありがとうございました。

普段、他の学校の人の発表のテーマや発表の方法を知る機会がなかったため自分達の発表との差異を感じて面白かった。

各校様々な探究を行っているので参考になった。

質疑応答にて何を目的としてるか、研究の着地点は何なのかを重視していて参考になった。

研究がどこでや確に経つかを見つける能力が高いと思った。さらに、見つけた課題に対し一貫性を維持したまま試行錯誤を重ねている点が良いと思った

年々レベルが上がって、本当に高校生なのかと眩しさと頼もしさを感じます。高校生の研究への熱意がすば

らしいです。

発表自体は面白かったが、特にスライド発表は審査員の方からしか質問が出来ず、オーディエンスから質問できないのが残念だった。

これも sliding などを活用する方法も今後考えられるのではないだろうか。

主に口頭発表を見たが、一次審査を通過してきた研究だけに、パワーポイントもわかりやすく作られており、聞き応えのある発表ばかりだった。一方で、質疑は審査員が中心で、他の聴衆からのものがなかったのは残念だったが、審査を行う会の性質上、仕方ないとも思った。

それぞれの思いが反映された素晴らしい発表でした。自校の生徒もそれぞれの好きや関心に沿って研究をしておりどうサポートするかについて考えさせられた。

様々な意見やアドバイスを頂くことが出来たので今後に繋げて行きたいと思いました。

ポスター発表の会場が地下でとても蒸し暑く、体調を崩してしまわないか心配でした。時期的に、私たち高校生は学年末テストの直前でもあるので、空調など工夫していただきたいです。

自分たちよりもレベルの高い発表を聞いて、自分の探究への考え方が変わったように思う。また、発表の仕方や探究の行い方についても大変勉強になった。

研究に対して、専門としてのお立場から真摯に向き合って、コメント、評価していただけたことに、生徒たちは学びを深め感動していました。

今までは発表などは原稿を見ていましたが、今回は自分で言語化して発表してみようと決め、発表を行いました。そのことによって分かりづらくなってしまった部分もあったかもしれないのですが、とても成長を感じ、将来につながる能力を得ることができました。

どの人もすごく熱意を持って自分の発表をしていてとてもいい刺激を受けた。また自分の発表の時に質問者の方から新たな視点の指摘をいただけたことが良かった。

自分は人前で話すことが苦手なので緊張したし本番も自信がなかったけど、経験を積むことができました。同年代の人たちが生き生きと発表しているのを見て、自分も研究をもっと深めて自信を持って堂々と発表できるように研鑽を重ねたいと思いました。

発表の仕方やスライドの構成ではなく、内容を深掘りするような質問・コメントを頂きました

私はポスターでの発表を行ったが、聞いてくださったどの方も私の研究内容に興味を示してくれて嬉しかった。また、他の人の研究内容のクオリティの高さに驚いた。

私達の研究は、研究動機が不明瞭で、先行研究の情報収集が的確でない。また、えられた結果と結論の因果関係が弱いなどとの指摘を受けた。

審査員の方をはじめ、積極的に質問して下さって、自分の発表が十分に伝わっていないことや、新たな気づきがありました。自分の研究分野に関する業界の方に意見を聞くことができたのも貴重でした。

生徒たちが自分のできる範囲の中で精一杯やっていることが素晴らしかったです。審査員の温かさと厳しさの兼ね備わった一流のコメントが ms た良い刺激になりそうです。

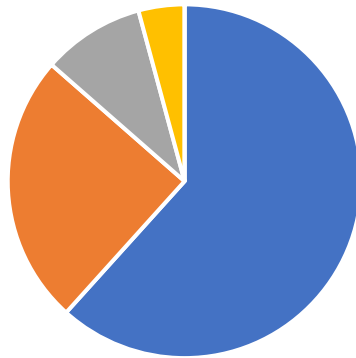
研究発表は緊張しましたが、とてもよい経験になりました。特に、英語で発表したため英語で質問がきたのですが、それに英語でしっかりと答えることができたことで、自信に繋がりました。

他の人の発表をみた感想としては、同じ高校生であるにも関わらずみんなレベルが高くて驚きました。ポスター発表では何回もいろいろな人の発表を聞いているうちに、発表を批判的にみて質問したり改善点を指摘したりすることが出来るようになったので、成長したなあと思いました。

自分の研究の改善点がみつかった

4. 生徒交流会について

214 件のコメント



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

<生徒交流会についてのコメント（任意）>

地下で熱かったので気温の対策があると嬉しい。

普段関わることのない他の地方の生徒さんとお互いの研究内容だけでなく、生活や勉強についても話すことが出来たので良かったと思う

気になったことを直接聞けてよかった

色々な学校と交流出来て非常に刺激のある時間だった

違う県との交流で様々なことを調査していて勉強になった

色々な県の人と話せてたのしかった

こういう場だからこそ自分と同じような分野を研究している人たちに出会えて、友達も何人か作ることができました。

同じ高校で固まっていると会話が発展しないと思うので、バラバラにする工夫が欲しい

それこそ、最初だけでも場所を分けて同じ学校は別のところに振り分けるなどしても良いのかもしれない

他の学校の生徒と交流することが出来て良かった

少し長く感じた

普段することのできない他校の交流や研究について意見の交換をすることができた

良かった

すごかった

計画性がなく、自由にどうぞと言われるだけだと困りました

普段交わらない人と関わることができたので良かったです。

最初に分野などで軽く分けてから始めて頂けるとやりやすかったと思います。

普段は同じ興味を持つ人と話す機会はないが、同じ研究分野の人と話すに興味一致したので嬉しかった。

全国各地の高校生と交流出来て、とても貴重な時間を過ごすことができました。

自由すぎて積極性やコミュニケーション力がない人はつらい。

ほかの県の人たちと交流できてとても楽しかったです

小さな出合いをすることができて、とても楽しかった

普段関わることない人と話せ、様々な研究をしているレベルの高い人と話せることは中々ないことなので、良い経験になれた。

色々な県の人と話せてよかた

野放しにされて、1時間半人を見つけ、話し続けるのは、億劫に感じられた

半分の時間くらいは話す人を決めてもらえると、どんな人とどんな話をしたいかも見えてくると思う
フリーすぎて難しかった

いきなり解き放たれて、困ったので、もう少しフォローが欲しい。

自分から交流するのが苦手な人への配慮が少ないと感じた。

自分と遠く離れた所に住んでいる人と交流できて楽しかった。

同じ分類や同じテーマの人と話したいと思ったけど、顔を覚えていなかったので話せなかった。

分類で分けてくれたりしたらありがたいなと思った。

普段話せない県外の同学年の人と話せる機会がとても良かったです。また、同年代で自分よりはっきりした
考え方や軸を持っている人と話せたことで良い刺激になりました。

いろんな人とさまざまな話をするのができ、思考の幅が広がったと思います。

発表の部分だけでなく、今まで会ったことのないその人がどんな人かが知れて、大変貴重な機会でした。

特に指定もなく自由に話し合いのできる場を作っていただけたので、分野に囚われず色々な人と知り合うこ
とが出来てなにより楽しかった。

部屋の換気もう少ししてくださいとありがたい

よく分からなかったけど友達が増えたのでよかったです

他校のお友達ができて、とても嬉しいです。

色々な人と交流できて良かった

時間が物足りなかった。

他校の生徒の人と交流出来る良い機会でした。

他県や他校の人との交流ができて良かった。

他の高校の人と交流ができ、色々な人の研究

についても知ることができたので良い経験になりました。

他校の方と仲良くなるのが出来たのでとても楽しかったです。

コミュ力をつけようと思った。

それぞれの分野で、深めた研究を、会話の中でもっと深められたことに、とっても意義を感じた

普通はあまり関わることのない人達が沢山いて、話していくうちに仲良くなれてとても楽しかったです。

気になる研究があっても、その方とお話できるか機会は普通の大会だと中々ないのでこういった時間があっ
て楽しかった。

他県の生徒や大学の先生と話せて楽しかった。

一対一でその道のプロフェッショナルと話せるという貴重な機会を頂けてとても良かった。しかしもっと話
す時間が欲しかった

交流ができたみたいでよかったです。

探究を楽しんで行っている生徒たちが多かった。

生徒の方からは、もう少しプログラムがあって欲しかったと聞いています。

他県の高校生といろんな話ができ貴重な時間だなと感じた。

生徒たちはトークテーマもなく自由すぎて戸惑ったようでしたが、無事交流を深めることができたようです。

コミュニケーション能力をもっと鍛えたいなと思いました

同じ分野の生徒さんと話ができて、今まで多数には話せなかった持論(哲学的なディスカッション)をそれぞれ
興味を持っている生徒さんと話せたのはすごく面白かったです。また、それぞれの研究をどう思っているの
か、どの様に向き合ってるのか、生で話を聞いたのはこれからの研究に向けて、とてもいい経験になったと
思います。

他校の生徒の方と、交流を持つことができ良かったです。

生徒が多なる刺激を受けられたようでした。

他校の方と話す場があって嬉しかった。

どの先生が交流会に参加されていたのか分からなかったので、事前にどの方々がこられるのか聞きたかった。たまたま自分たちの研究とフィールドが同じで、同時期にフィールドワークに行っていた高校の人とも知り合うことができ、良い出会いをできました。

会場をもっと広く空気環境の整った場所でもらいたい。また、参加された審査員の方々の名前と専門がわかるようにして頂きたい。

何をすれば良いのかわからなかった.....

教授、講師が全員いない。分野に偏りがあって、聞きたい話が聞けなかった。

自分と同じような探究活動に取り組んでいるほかの学校の方と話す機会がこれまでほとんどなく、普段交流することのない鹿児島や宮崎の学生の方々ともお話しできてとても貴重な体験でした。

県外の方々と沢山繋がれた。自分の世界がさらに広がってとてもためになった。

遠方の生徒は帰りが 11 時過ぎであった。今年から全日程への参加が必須となったため、来年度以降は 1 日目の終了時間を早くしていただきたい。

全国から集まった実験レベル、意志、知識の高い学生との交流は実に濃密でした。より広い会場でやりたいと思いました。

連絡先交換の呼びかけが秀逸でした。

お互いの探究についての意見交換だけでなく、お互いの学校や在住する地域の文化の差異について話し合うことができとても興味深かった。

暑かったのと、誰が何をしているかが把握しにくく 1:45 は持て余したということなので、空調をもっと入れて欲しいのと、生物、文学などの発表グループ別に、生徒の大まかな場所の配置などあるといいのかと思った。

まだまだ聞きたい事があって悔しい

他県の人たちと交流が出来たことで、視野を広げることができました。

同じ目標を持った生徒同士やその道の一流である先生方と触れ合う機会はほんとうに数少ないと思うのでとても貴重な時間となりました。

普通に生活したら会えてなかったであろう方に会うことができいろいろ感銘を受けた。専門家の皆さんにお話しして研究の最前線についてたくさん学べた。

生徒が大変満足していた。他県の生徒さんたちと連絡先を交換し、沢山話をしたと嬉しそうに話をしてくれました。

会場が非常に暑かったです。熱中症対策をお願いします。

初めはアイスブレイクなどがあるのかと思って気軽に参加しましたが、自分で話しかけなくてはいけない状況だったので驚きました。ただ、何回か話していく間に様々な人に話しかけることができるようになってきて、最終的には関わることができないような地域の人々とも多く関わることができたのでとても良かったです。

ずっと立ちっぱなしだったのが辛かった。何か椅子とか座れるものを用意してほしい。またいきなり「それでははじめてください」と丸投げされたことが戸惑った。せめて分野ごととかで部屋を分けて欲しい。

今まで関わることのなかった高校の発表者と研究について意見交流をしたり、それぞれの学校について話をしたりして、新たな発見や気づきがあり、とても楽しめました

シンポジウムに来なければ一生関わらなかったであろう人と話すことができたのが嬉しかった。

私達の研究と同じ分野の生徒との交流を通じて、分野の知識を深めることが出来た。また、生物系や歴史の分野に関して研究している人達とも交流し、彼らの好奇心の強さに感銘を受けた。

コミュニケーション能力が高くない自分にとっては初めの数分は非常に焦りに満ちていたが、思い切って一度話しかけたら仲良くなった。

自分が発表を聞いた生徒や自分の発表を聴いてくれた生徒と交流して、知らなかった新しい考えを得ることができ、友達になれてよかったです。

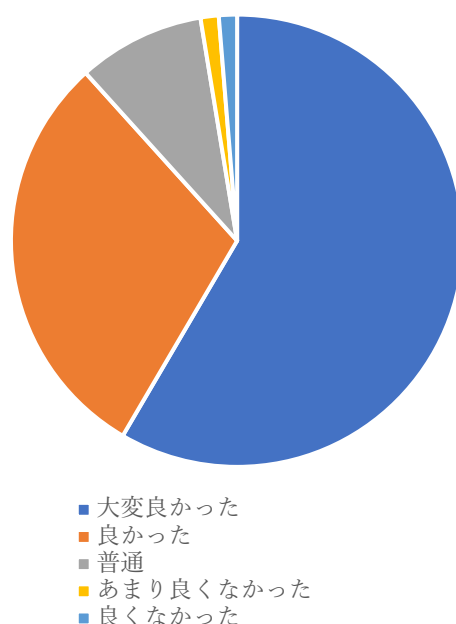
全国から集まった参加者と交流することができて楽しかった。みんな探究に対する熱意が大きくて、自分と話が合う人があることに嬉しく思いました。

2つの部屋で分けられたので

もっと広い部屋でみんなで話したかった

5. 教員研修について

77件の回答



<教員研修についてのコメント（任意）>

良かった

すごかった

自校での探究活動のヒントをいただいた。

他校のご実践を伺えてよかったです。

90分があっという間でした。

具体的な内容で、今後の教育活動に生かせると感じた。

他校の状況を知ることができて、必ず今後の糧になると考えています？

短期学習の指導に長けた皆様との交流ができ、大変有意義な時間でした。

もう少し意見交換の時間が欲しいです。

まわりの教員ともっとお話できれば良かったと思います。他校の取り組みについて情報を欲しかったです。

各学校のやり方や課題を共有できたから。

この場にいる先生方は、探究についてそれぞれの学校で戦っていると感じました。その方向けの研修にしてもいいのではと感じました。

各学校の悩みなどを共有することができ、勉強になった。困った時にはこんなに熱意ある先生が全国にはたくさんいることを思い出し、また力を借りていきたい。

机がある場所で交流できるとさらにグループワークも捗ったと思いましたが、他校の先生方と交流できる良い機会でした。

もう少し時間が欲しいと感じました。良かったです。

学校での理解において、また管理職とも話をして探究活動における整備をしていきたいと思いました。

やや席順がわかりにくく混乱しましたが、生徒と同じ探究授業のさわりを大変できてとても勉強になりました。次は可動式の椅子がある場で円になってやってみたいです。

総合的な「学習」と「探究」の違いは、ともすると忘れかねない重要な観点だと感じました。

探究学習のやりがいや困り感を高校の先生方と共有できてよかった。

時間がないのもあり、研修時間の割り振りが慌しかった。一日話を聞いていたので、休み時間に自己紹介をささっと済ませるのでなく、研修中に自己紹介時間はとってもらい、教員同士で話せる時間ももっと用意してほしい。

とにかく、一日がかりのスケジュールであり、午前、午後も発表を聞くなどの盛りだくさんのため、18:15以降はもう少し軽い内容のほうがありがたい。

今回のような内容も良いですが、前半の部分は、学校としてどのように探究を設計されているかを知れるとありがたいと思いました。

研修会で一緒のグループになったことがきっかけで二日目に色々お話しを伺うことが出来ました。

質疑応答が岡本先生との一対一であったためその場で質問に答えてもらえた先生はよかったが、もう少し参加した先生方と広くコミュニケーションをとるような、哲学対話のようなやり方もできたのではないかと感じた（その場合、ホールだとイスが動かせないのが難しさもある）。

生徒主体の発表会ではあるが、引率教員にも交流の場を用意していただいたおかげで、教員にとっても有意義な会となった。

探究に関して悩みやジレンマを抱える学校がまだ多いと思うので、質疑応答やグループ内の意見交換の時間がもっと長くあれば良いと思いました。

探究学習の子どもたちの生き方在り方を考える機会となること、社会的要請もあることを感じながら、学校現場でのジレンマに陥ることの問題について、一つ一つ取り組みを進めていく必要性を改めて感じました。

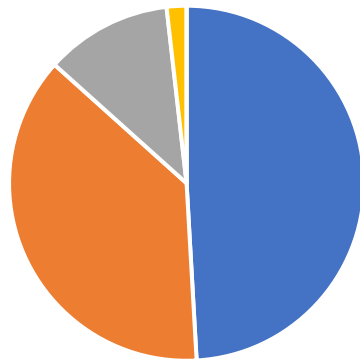
どの学校も同じような課題を抱えていたことを知ることができてよかった。

探究の進め方が分かり興味深い物でした。他の学校の先生方ともう少し意見交換をしたかったです。

ためになる情報をいただくことができ、ありがたく思いました。特に全国の学校の先生方と探究の話ができる場があるのは大変貴重であると感じています。探究について、悩んでいるのは他の学校でも同じであるし、野村先生、岡本先生のお話を聞き、自校の取り組みを客観的に見るよい機会になったと思います。

6. 表彰式・講評について

277 件の回答



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

<表彰式・講評についてのコメント（任意）>

ポスター発表についても分野ごとの講評がいただけると嬉しい。

表彰されてすごく嬉しかった

探究発表のセオリーを知ることができた。

音の奴素晴らしい

賞に選ばれなくて悔しかった

審査員の方の講評を聞いて、今後の研究の指標になった。現在の課題が見つかった。

ポスター部門の講評が端的過ぎると思いました。全体の前で紹介しなくてもいいので、全てのグループの詳しい評価を何らかの形で公開して欲しいです。

審査員の方のコメントは共通していることが多く、大切なことはどの分野でも同じなのだ実感した。わかりやすく伝える必要性や客観性が理解できた。

ポスター発表の人に対する感想が簡略化されすぎていて、もっと詳しく教えて欲しかった。

生徒にとって、探究活動の指針になると感じました。

優良賞の方が壇上に上がっている時に優秀賞、最優秀賞の方がどこに、どのように並べば良いのかが決まっていなかった

今後のためにも、点数を開示してほしいです

全ての方々が受賞者を讃えると共に、受賞されなかった発表者へのエールとケアが感じられました。また、大変有意義なアドバイスもあり感謝申し上げます。

専門家からの貴重な意見を聞くことができ、とても良い経験になりました。ポスター発表の部門でも各分野の講評を貰えたら嬉しいなと思います。

表彰が効率的でよかった

自分の班は賞を取れなかったが、どの班も賞を取るのに相応しく、とても勉強になりました

実際に聞いていた発表者の人たちが選ばれていてやっぱりすごいなと感じた

なぜか自分の時だけ登壇者が1人と言われてしまい、共同研究者とともに登壇させて貰えなかった。

ポスターの方の講評が少なかった。

次頑張りたい

的確なアドバイスをいただけて勉強になった

今後の研究に活かしていきたいと感じることが多くあり、とても参考になりました。

可能であれば、審査員の方からよりよくしていくためのアドバイスを個人的にいただきたいと思った

賞取りそうだなと思っていた人が取っていて、私達もこの人のような発表ができるようになりたいなと思いました。

今後の課題が見つかったのでアドバイスをもとに頑張りたい。

審査員の方達がどこに1番注目して研究を見ているのか、学術的な場などで見られるポイントなどが知れて、今後の進路に活かせると思ったから

もちろんありがたいことですし、今後の学びに必要なことなのですが、6名の講評というのは時間的に長い印象でした。

研究における大切なことを学べた。

他のところの講評もとても参考になりました。

良かったです

評価を気にする生徒に対してのフォローなど、大変気配りのきいた表彰式になっていたと思います。

各分野からの講評が聞けて、今後の研究発表についての改善点を理解出来ました

自分の出ていない分野でも、出ていた分野でも似た様な部分の指摘やアドバイスがなされていて、今後の研究での一つの指標になったと思います！

自分の探求にも繋がる講評でためになりました。

実際の研究者の方からの「批判」を受けることは、高校生にとって新鮮、かつ、ともすると「怖い」経験かも知れませんが、それが研究を前に進める重要なものであることに気づいてもらえたのではないかと思います。

表彰式の時に

高校名より研究タイトルを提示して欲しかった。

発表を聞いた時はタイトルでその発表者の印象を思い浮かべることができると思った。

生徒が一喜一憂できる演出があって、楽しく拝見しました。スライド2分野の最優秀者を講評で勘違いされてましたので、訂正をすべきだと思いました。講評に関しては、6人とも被っている部分もありましたので、事前にすり合わせて、分野の固有性にもふれた講評もより入れていただけるとよかったです。(科学分野の先生のお話がわかりやすかったです。)

ポスターについても講評が分野ごとにあるといいのかなと思った。また、審査員全員の講評が文書等で公表してもらいたい。

感動的だった

なぜスライド発表は分野ごとなのに、ポスターはまとめて講評するのかわからない。詳しくききたかった。

表彰式は何も問題はないが、講評は1人あたりの時間をもっと短くして良いと思う。

審査基準において、全くそのとおりだと思いました。

入賞した班以外の講評もどこかで確認する機会があれば嬉しいと思った。

スピーディでよかった。

それぞれのお立場からの講評で、参考になる部分も多くありました。

指摘された部分を持ち帰って改善していきたい。

各分野の方のメッセージが今後の指導の参考になりました。

いろいろな先生の、研究に対する評価の観点を聞くことができたので、今後の指導の参考になった。

先生方の研究への思いも伝わり良かった。

日下部先生の、「高校生のうちは、必ずしも完成していなくても良いのでは」というコメントに勇気づけられました。

人文科学分野での特定批判コメントはとてもきついかと感じましたが、様々な講評を通して学ぶことが多くありました。順序立てて説明することの大切さや探究においての要点を知れました。

研究者の方々の講評を聞くのはとても貴重な機会でした。ぜひ将来に活かしたいと思いました。

点数を開示してほしいです

少しで良いので個人への講評もいただきましたかったです

今後の研究活動に活かせるようなアドバイスをたくさん聞くことができた。

研究目的を設定し、研究を行い結果から結論を導いた時、自分が設定した目的に沿わせるために分析の因果関係を軽んじていないかどうか確かめることが重要だと思った。

個別で講評用紙を配ってほしいです。あるいは、審査の様子をビデオなどで録画いただけると、率直な意見を伺うことができ、参考になると思います。また、スライドの講評は、最優秀賞の方の発表後にきく方が、スライド発表を見ることができていない人の参考にもなると思いました。

先行研究を存分に使うことや、関係者と関わり、考えるだけにならないことが重要だと分かりました。

こういう瞬間を大いに祝うことで、満たされる物があると思います。生徒の心にも残るのではないのでしょうか。

講評が的確で分かりやすかったです。自分の分野でなくてもためになる講評が多くあって、これからの研究に活かしていきたいです。

表彰式で音楽がなって表彰されたので

とてもかっこよかった。

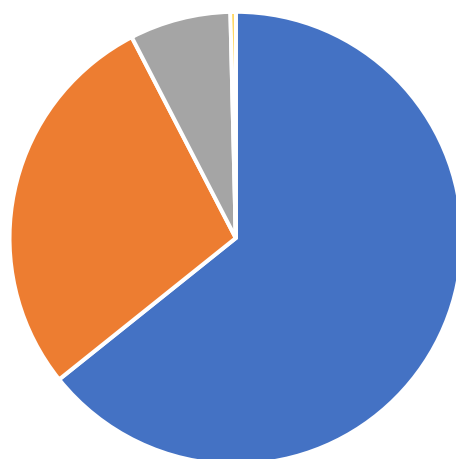
メダルがもらえるのがとても良い。

表彰された人とそうでなかった人の

相違点を講評で聞くことができたのでよかった。

7. 進路座談会について

263 件の回答



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

<進路座談会についてのコメント（任意）>

すごかった

進路に向けて活かしていこうと思った

基本的に理系の人しか登壇されていないのが気になりました。

興味ある分野が多く、絞りきれずに困っていたがそれに関する意見を多く聞けて良かった。

全てとても身近に感じる話で将来のためのためになりました。

自分の人生観が変わるほどの質疑応答でした

進路のことで、参考になることが多く良かった

若い方や国際シンポジウム経験者もいて、高校生も親近感が湧いたのではないかと思います。

一人ひとりの境遇でそれぞれのストーリーがーあって面白かった。

興味関心が一つに定まらなくて悩んでいましたが、今回の登壇者の方のような方々でも日々悩んでいると知り、不安があってもアクションを起こすことが大事だと思いました。

OBの声がとても良かったです。

前で話している方の話がとてもためになったことに加え、質疑応答で質問をしている参加者に共感する点が多く有意義な時間でした。ありがとうございました。

パネルディスカッションと同様。

面白い話も聞いてよかった

私は今回のシンポジウムに参加する前から自分の夢を叶えるために努力していたのですが、その努力が「自分はその分野が好きだから努力しているんだ」という内的な動機づけによるものなのかどうかという問いから逃げてきていたので、今回はそれを見つめ直す良い機会になったと思いました。

生徒の質問が素直で本質的で素敵だった。

これから進路を決める一年生として生かしていきたい。

進路について知ることが出来、

ためになる話をたくさん聞いたので今後の

進路決定に活かしていきたいです。

自分のやりたいことをやるという勇気がでた

進路を自分の本当に興味があることで選べば良いということを知り、自分の進路を見直そうと思いました。

生徒には様々な経験をさせ、その上で自分が進んでいく道を気楽に選んでいってほしいと改めておもった。

内容と質問共に具体的でよかった

色々な経験をした人達のお話を聞くことが出来てとても楽しかったです。

同じ悩みを抱えてる高校生がたくさんいて安心した。

高校2年生なので進路の選択に役立った。

とてもおもしろくあっという間だったが、もっと話したかって

ステージで話しているのを聞くのも良かったが、実際に一对一で話せる時間がもっと欲しい

いろいろな経験をされた方々のお話をお聞きして進路について考えを深めることができた。

やはり、かなり良かったです。特に、岸ふみさんの意見に共感しました。

今の自分と一致することが沢山あり、みんな同じような悩みを抱えているんだなと思った。将来についての悩みが少し解消された感じがした。

内容はとてもよく、教員として「その教科の学問としての面白さを伝えられるのが本来の先生の役目」という言葉がとても刺さりました。教員を目指し始めた頃の自分の思いをもう一度思い出すことができました。

マイクの問題でしょうか、声が聞き取りにくく折角のお話を全て聞き取ることができませんでした。

自分が気にしていたことや悩んでいたことが他の人とも共通していて、自分だけじゃないんだと安心出来ました

自分の進路で、気になることなどを聴くことができ良かったです。

今の時代の進路の多様性を理解するのにとても良いお話だったと思います。特に、学者の方など高学歴な方々が「自分もそうだ」と仰っていただけると、進路選択に怖気づいている高校生には励みになると思いました。

最初から生徒の質問に答える形式の方が、進路座談会という感じになったのかもしれない。

キャリア形成に励む若手の情熱にふれることができた。生の声で、生徒にも届いているように感じた。登壇者が多かったのもう少し少なくして質疑応答の時間を取れてもよかったと感じた。

理系が多い気がする。

若くで活躍されている方の話を聞いたことがなかったのでとても関心を持った。

学生たちの質問に対して、ひとレベルもふたレベルも上昇した回答を返せるところにプロの威厳を感じました。素晴らしいディベートだったと思います。

自らと同じ高校生の質問を聞いて同じことで悩んでいることを知り、ほんの少し安心した。

人が多く、話そうと思った人と話すことはできなかった。

前向きな人達は行動力も高いなあと感じました。

今悩める高校生にぴったりの講演で、この場にいられたことに感謝です。

時間が足りない熱量でした。

自分の進路の目安にしていきたい

様々な方の等身大のお言葉、また最後の定時制の方の質問が深く、胸に刺さりました。

枠は自分で設定しているという点を共有できてよかった

高校生の悩みや質問に丁寧に答えていただき良かった。こういうのを自分の学校でもやってみたいと思った。

パネルディスカッション同様、メンバーの方々から色々な意味で「一流」を感じます。国際シンポジウムは単なる発表会ではなく大変意義ある会であることをもっと知ってもらいたい。

生徒たちにとって身近な世代の方々のお話は、生徒たちにとってもわかりやすく、そして切実な悩みを前向きに捉える機会を与えていただけたように思います。

この先どのように学問に励んでいくべきかなどを学べて、これからの勉強の糧にしたいと思います。その道を究めてみたいと初めて思いました。

大変ためになる貴重なお話を聞けて自分の将来の参考になった。もっと質問時間が欲しい。

進路についての不安が一つ一つ解消していきました。

もう少し長い時間を割いていただけたら良かったです

自分自身も大学進学を本格的に考えなければいけない時期に差し掛かっているのも、様々な分野で活躍されている方々のお話を実際に聞くことができてよかった。

大体年齢が近い人が集まっていたので、より親しんで聴くことができました。

生徒たちからバンバン質問が出ていてよかったらです

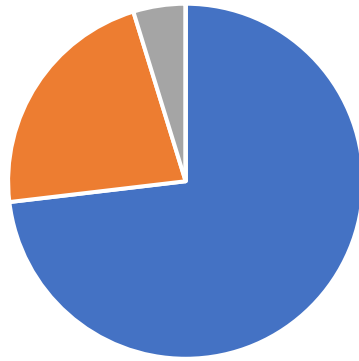
社会で活躍されている皆さんも、高校生の頃は私たちと同じような悩みを抱えていたり、葛藤していたりして、親近感を抱くことができました。今後の参考にしていきたいです。

おもしろかった

あのような場を設定していただけてくださることで、生徒はとても前向きになると感じました。生徒の人生にも影響を及ぼすような背中を押してくださるようなお話が、リアルに刺さるのだと思います。

8. 優秀発表・グランプリ発表について

294 件の回答



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

<優秀発表・グランプリ発表についてのコメント（任意）>

全体的に非常に素晴らしく勉強になった

1位から3位まで一気に出るため心に負担がなくて良かったと思う。

大学院生じゃないの？って思っちゃうくらいのレベルの発表で…ほんとに感動しました

すべてが説得力があって、吟味し深めていることを感じた

すごかった

質問者の具体性の無さが見られた

自分が普段あまり触れない分野の研究も面白く聞いた。スライドや話し方、伝え方が上手だと感じる人が多く、参考になった。

とても参考文献の使い方などが上手くて、まとめ方や論理性など学ぶことができました。

良い発表を聞けることはいいことだと思う

ハキハキしたいよかった

各部門の更にレベルの高い人の発表を聞いて感激した。

他の部類についていけないかなと思ったけど、発表がうまくておもしろかった。

質問は1人1回1つにした方が良いのではないかと思います。

ほんとに一つ一つ全ての発表のクオリティが高くて感激しました！

同じ年なのにも関わらず、とてもレベルの高い研究発表している方が多かったです。

他校のレベルの高さに、自分の学校で見ている世界がどれだけ小さいのかが分かりました。

さすが選ばれた人たちだなと思った

分野1、3、5の発表について興味を持った。

レベルの高い発表が聞けたから。

さすがだなと思った。

各部門の発表がとても面白かったです

どの学校もレベルが違い唖然とした。この指導に携わった先生方と連絡を取り、どのようなことをされていたのか伺いたい。

音色に着目した研究が非常に興味深かった。今までは、コードや音程によって感情を表現するものだと思っていたが、今回の発表では「音色」をあげていたので、見学していた側としてもとても大きな発見ができたと思う。この研究が進めば、歌い方を教える側の表現の幅が大きく広がるとおっしゃっていて、とても面白いと感じた。

各分野ごとの発表が聞いて良かったです。普段は聞けないので楽しかったです。

各部門の代表の発表が聞いて嬉しかった。どの発表もスライドを読むことに頼らず話そうという意識があってとてもすごかった。

時間削減、効率化がはかられていて、とても良かったと思います。

昨日の発表よりも内容がより良くなって一日で成長していることがすごいと感じた。

本当にすごい時間でした。今の高校生の力、すごいです。

最優秀者の発表全て良かったです

優秀発表の5組はどこも素晴らしい発表でした。

声に含まれる倍音と聞き手が受ける印象の関係性の講演を聞き、これまで感情論として教えられていた「感情の表現」の教育に、将来、大きく影響を与える研究だったのではないかと思った。

自分たちもこれから頑張ろうと思えた。

普段の生活の中で当たり前的事实として受け入れていることを、色々な視点から自分なりの疑問を持ち、実験や文献を通して自分で噛み砕いていき、答えを導き出しているのがすごいと思った。

自分が今まで関わりのなかった分野の発表を聞いて面白いと感じるものもあり良いきっかけになったと思います。

さすがに、選ばれた発表は、内容も理解しやすく、客観性があり説得力が違うな、と思いました。

とても興味深い研究ばかりでした。

文系教員ということもあり、理系の研究を見ることができなかつたので、優秀発表でお聞きできてよかったです。

聞けなかつた公演もあつたためとても面白かつた。

各分野の最優秀の方々の発表を聞いて、それぞれの発表の内容の深さや発表のうまさを審査員の方々の講評を思い出しながら聞くことができ、分野関係なくとても勉強になりました。

レベルの高いプレゼンをきけて、勉強になった。これからの探求授業の参考にしたい。

どれも興味深い内容で、素敵な発表で、尊敬しました。私の通う鹿児島高校生も、探求活動を行っており、とても刺激をもらえました。身近な内容、好きなことから研究内容を選んでおり、追究がなされていてすごかつたです。スライドもとてもわかりやすく、こちら側に寄り添つた説明も魅力的でした。皆さん声が聞き取りやすく、私は演劇をしているので、その辺の視点からも、尊敬の気持ちでいっぱいです。皆さん、どのくらいの期間、どういった練習、指導をされてここまでたどり着いたのかとても気になるところです。私もこのような発表ができるよう、精進しようと感じました。語りすぎると長くなってしまうため、このくらいにさせていただきます。この度は素敵な機会をいただきありがとうございます。

受賞した方々、おめでとうございます。

私達の発表と優秀発表を比較し、欠点や長所を見つけることでこれからの探究に活かしていきたいと感じた。上位者の発表はやはりすごい。

最優秀の皆さんのレベルは高かつたです。

深い内容まで掘り下げられていました。

緊張した

さまざまな背景をもつ学校からの、生徒にとって切実な問いをベースにした発表が聞いて非常に楽しかつた！

聞けなかつた分野の発表を聞いて良かった。

行動力がすごいと思った。実験するにしても、数値化するとしても行動力のすごさに気付かされた。

研究でなく「教育」を語られたのが良かったと思います。

生徒たちは、同年代の質の高い研究に、大いに刺激をもらうことができ、感動しておりました。

講評を参考に、意識して聞くことができ、今後の発表活動などに対してとてもためになりました。私の課題も多く見つけることができよかったです。

どのスライド発表もすごかった。全く知らない分野のものもあったがわかりやすく工夫されていてよかった。続けての発表でしたので、どこかの合間に休憩時間を挟んだほうが良かったかと思います。

5組のどの発表も独自性があり、とても論理的な展開で、同じ高校生とは思えなかった。

グランプリの人たちの研究は、実験過程がとても論理的で完成されていると思った。

どの発表も素晴らしかったけど、特に沖縄県立農業中部高等学校の研究で、さまざまな観点から多角的に品質の維持について説明できていて、六次産業で地域の貢献にも繋がっていてよかったです。

昨日見られなかったもの見られて良かったです。

やはり選ばれただけあって、自分の研究とのレベルの違いに驚きました。しかし、研究の進め方やリサーチクエスションの立て方、実践の方法など今後の研究に活かせることが多くあったので、良い点を積極的に盗んでいきたいです。

わたしはポスター発表なので

プレゼンテーション発表を見ることができなかったのも、最後に優秀発表を見ることができてよかった。

優秀発表を今年初めて聞かせていただき、内容が素晴らしかったですし、これから目指すべき探究や発表の仕方など参考になることがたくさんありました。

9. その他コメント等ございましたらこちらにご記載ください。(任意)

今回初めて参加させていただきましたが、すごくためになる話も聞けてとてもいい経験になりました。ありがとうございました。

素晴らしかったです！とても刺激をもらいました！

大会に参加させていただき、ありがとうございました。

貴重な経験となりました

高校生のこの時期にこのような経験ができたことはほんとに大変嬉しく思いますありがとうございました
音の奴すごすぎて投資したい。またすごすぎて凍死した。

全体を通して素晴らしい会だと思いました。またのご機会があったら参加したいです。

とても濃い2日間でした。

初日は20時までというのは流石にしんどかった。もう少し短い方が良いと思う。

とてもためになることが多く本当に勉強になった。全国レベルの大会に初めて出場したが、とても楽しめた。

パネリスト審査員との交流について、事前にどのような方式か説明がほしかった。有料は少し疑問であるお手数おかけしますが、生徒交流会や教員研修会の参加と、夕食の注文は別にしていただけると助かります。来年も(審査が通ればですが)参加させて頂きたいです。

部門の細分化を進めて欲しいと感じた。

自分自身はあまり内向的で、新しいことをするのに中々苦勞してしまうのだが、色々な人と接することができて、新しいことに気負いせず、積極的に足を踏み入れたいと考えた

とても良い経験となったので、これからも続けていただきたい。

審査員の方との交流会の時間をもっと増やした方が良い。話せなくて後悔している人が多くみられた。

この度は学びとしてとてもいい機会を得ました。何を成すかも大事ですがどう発表するのも大事だと痛感しました。

非常に学びの多い大会だったので来年もぜひ応募したいが、高3生も参加できるように、開催時期を国立大学2次試験の終了後にずらしていただけたら大変ありがたい。

スライドが見えにくかった。上の方がぼやけていてはっきり見えなかった。

審査員との交流会について

最初謎に数名の審査員の人だけに自己紹介と挨拶をさせていたが、交流の時間を減らすだけでメリットが感じられなかった。名前はネームプレートを見ればわかるし、経歴や専門は審査員一覧を見れば分かるので、あの時間は不要だったと思う。来年はすぐに一対一で話せる交流をさせてあげてほしい。

芸術の分野があった方が良いのではないかと思います。

特になし

形式に関するものだけでなく、発表の内容に関する質問、議論が欲しいです

結果を、数値として全て開示にて欲しいです

もう少しだけ分野を細分化してやってみて欲しい。審査員と話す時間をもう少し取って欲しかった。

今回は、研究発表を見に来たのですが、それだけでなく、自分の進路を見つめ直したり、いろんな学問をつきつめた方との会話を通して、自分の将来を考えられる良い時間でした。ありがとうございました

本当に勉強になった楽しい会でした。この情熱を職員室に広げていきたい。

来年度もぜひ参加したいと思います。

去年に引き続き、参加させていただきました。

生徒の発表もとても面白かったですが、教員のための研修が勉強になりました。

他校の探究状況を知ることのできるきっかけとなり、教員の交流も大切だなと痛感しました。

ありがとうございました。

一日目の午前中の活動の時間を長くして欲しい。

また、来年もこの場に来られるよう、生徒も自分自身も頑張ろうと思います。よろしくをお願いします。

人文科学や社会科学の受け入れが広いのがこのコンテストの長所だと思いました。

今後より大きな大会となり、全国から質の高い研究が集まることを楽しみにしております。

とても貴重な機会をありがとうございました。自分の学校に持ち帰り、学校全体で今後も探究を頑張っていきます。

大変貴重な機会をくださいありがとうございます。来年度以降の参加を前向きに考えるよう学校に持ち帰りたいと思います。

非常に熱意にあふれ、レベルの高い方たちの中で発表させていただき、自分の研究や発表を見直す機会になりました。参加させていただきありがとうございました。

このような貴重な研修の機会をいただけて、ありがとうございました。

見学生に対しても1人一冊ずつ大会冊子及び、研究要録が欲しいです。公演を選ぶ参考にしたい。

大変有意義な大会でした。

今年も素晴らしい大会を鹿児島で開催していただき大変ありがとうございました。

事前審査も含めて大会の全ての企画が、生徒の成長につながるものでした。ありがとうございました。来年も生徒を参加させていただきたいと強く思いました。

理系分野文系分野それぞれで知識を広めることが出来とても良い機会でした。

質疑応答の、夜間定時制の生徒から出た自己承認欲求、生徒から出たあれこれは聞いても、やはり自分のやりたいことはまだ見えない。というのは、本当に本質的な質問で、そのような質問が出て、それをパネリストの人が答えてくれた時間はとてもよかった。高校生の実情にあった。

1日目が、9:00 受付から始まり、20:00 終了で、夕食の疲労感が大きかった。午前中はとてもよく聞け、午後の一通りの11組のプレゼン発表も面白く聞けたが、そこで体力を尽くしたため、18:15 は和やかな座談会、交流会を想定していたが、キビキビとした研修であったため、とても勉強にはなったのだが、参考資料をもらい、簡潔に話をもらい、あとはグループ別交流会にしてくれる方が、日程的にありがたかった。

大会を通して、たくさんの方に支えていただき、ありがとうございました。

運営の皆様、お疲れ様でした。

オンラインでも見たいです。

今回初めて参加しました。

非常に勉強になる大会で、参加でき嬉しいです。

何点か改善点や要望を下記に記載します。

1、人文、教育、医療、防災の範囲で、他のカテゴリより、データ内容や、本人の理解が少ないようなものも多かったように思えた。

一方で、理科系はレベルが非常に高く、バランスがなかなか難しいと感じた。

2、全体の流れや、段取りについて、会場スタッフの誰1人あまり理解できていないような気がした。いくつか質問したのだが、すぐに回答できた案件はない。

その例として、初日受付後、大ホールが、発表者と見学者で分かれていたが、口頭発表、ポスター発表両方を発表者、全く発表しない人を見学者、との認識が私は、最初わからず、スタッフに聞いたが、誰も答えることができず、結論は、どこでもいいです、との回答でした。

3、初日の研修（生徒、教員とも）、研修費が必要であったが、実際はお弁当代でしょうか？

そして、スケジュールに夕食、という時間が設けられており、食べてから研修に参加なのか、研修の際がランチミーティングのような形なのかわからなかった。事前の選択で、昼食のように、弁当代、というふうに分けて選択できれば、研修費は500円で良かった（生徒1500円、教員2000円のため、その差額かな、思いました。あのお弁当が2000円は高すぎるので）。そしたら、夕食時間に軽く食べて、研修に参加できた。ちなみに、この件に関しても、会場スタッフに、聞いたが、これもまた、すぐに答えられるスタッフは誰もいない。

とてもよいイベントなのに、オペレーションスタッフの意識統一ができておらず、来客には不親切であった。

スタッフの皆様、準備や後片付けお疲れ様でした！自分も次回はボランティアとして参加したいです！

照明なのか機器なのかホールのスライドが見えづらかったです。

今回初めて参加させていただきましたが、非常に良い会でしたので、今後は課題研究を頑張っている生徒たちに高校生国際シンポジウムを勧めていきたいと思います。

初めて引率しましたが、ほかの教員にも見せたいと思いました。ありがとうございました。

講師の皆様が素晴らしくパネルディスカッションや質問など大変勉強になりました。参加生徒も素晴らしいですね！宮城県から見学にきて良かったです。

常々疑問？に思っていることがあります。「探究」関連の発表会やコンテストで科学系の部活動が参加すると、どうしても賞や審査通過はそちらに偏り、総合的な探究班は生徒教員共にモチベーションが下がります。（探究やって意味あるのかという論議に発展する）

職員研修では『総合的な探究の時間』というフレーズが出たので、部活系の研究と区別されるような形であったほうが、「探究活動」は普及していくのではと思います。

これからの進路に希望が持てました！研究も意志を新たに、頑張ろうと思います。

来年も参加したいです！

この度の機会をいただけたこと、ご用意くださったこと、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

ちなみに、教員研修会のスライドで拝見した、「巨人の肩の上に乗る」の典拠として、確認できる出所として、『メタロギコン』に記載されるシャルトルのベルナールを出すこと、一次資料にあたる、たどれるところまでたどるといことでは、載せるべきかどうか、いつも、考えております。

素晴らしい大会でした。ありがとうございました。

今回参加できて本当に良かったし一生の経験になりました。今までの自分の価値観とかが良い意味で壊された感じがしました。また、その道の専門の方から貴重なお話を聞く機会があって本当にためになるお話を聞

けて良かったです。自分の将来の指針になりました。

ホールでのスライド発表は、画面が暗く上半分もぼやけていたためとても見づらかった。

このシンポジウムに参加しなければ、経験できなかったことばかりで、本当に人生で1番密で有意義な2日間だったと思う。一生の思い出になった。

意識の高い高校生との交流や、中高生の悩みに対する社会のリーダーのアドバイスはとても良い刺激となりました。貴重な機会をありがとうございました。

とても刺激を受けた二日間でした。

鹿児島県の高校の職員です。このような会を地方・鹿児島で開催する理念を持ってくださることに大いに感謝します。施設等、大都市に及ばないですが、今後もぜひ鹿児島で開催を続けていただきたいと県民としては思います。

願わくは、パネルディスカッションや進路座談会を多くの生徒に見てもらいたい…！（おそらくほとんどの公立高では、発表者以外は公欠とならない扱いのため、参加を強く勧められないです）

地下1階での交流会となると電波が弱くその場で調べたいことが調べられないのでなんとか改善されてほしい。

学校現場はしばしば井の中の蛙になりやすいので、全国の先生方とお会いできて本当に良かったです。

自分と同じように研究をしている人たちからたくさん話を聞いて、自分の研究の指針が前よりもはっきりして、参加して本当に良かったです。

この2日間で本当に価値のある体験をさせていただきました。

審査会では高校生としてではなく一研究者として、しかし進路座談会では高校生として学ぶべきことが多くあり、あっという間だったけれど濃密な2日間でした。この二日間本当に、いろんな意味であつくて、密だったと感じている。

発表者は自分が好きなことを探究できてとても楽しそうに発表していた。

普段は関わることのない全国の高校生と話せて、そして素晴らしい大人たちのお話を聞くことができ、たくさんの刺激をもらった。わたしは、賞を取ることができなかった。

表彰式の時、賞を取っている人がとても羨ましく感じると同時に、自分が賞を取れないことがとても悔しかった。悔しさのあまり涙が溢れ出てきた。自分はずっともっとできるのに、今回は不完全燃焼で終わった気がした。

別に、賞を取るために探究活動を行ってきたわけではないが、賞をもらえる人もいるのにわたしはもらえなかったんだと考えるととても悔しかった。それだけ自分の探究が好きだったし、楽しかったし、誇りをもっていた。そんなわたしの発表が認められなかったと思ったが、悔しいと思えるほど、熱中していたことに喜びもかんじた。

まだまだ探究活動をしたいと思えた。

もう来年は受験生だから、来年は来れないけど、また来年も発表したいと思った。ここまで指導して下さった先生方、このような場を設けて下さった、岡本尚也氏に感謝申し上げます。

本大会に参加させていただき2年目になりました。本校では昨年度はチームで探究していましたが、今年から個人探究に変え、本大会も1つの目標に設定し一年間やってきました。いろいろ苦労はありましたが、本校の生徒には個人探究の方があっていただけだと思います。大会に参加した生徒はこの2日間だけでとても積極的になった気がします。来年度もぜひ参加させていただきたいと思っていますのでまた一年間頑張ってきます。岡本先生をはじめスタッフの方、審査員の方お世話になりました。

今回の国際シンポジウムは本当に刺激的で、とても濃く、楽しい2日間でした。たくさんのすごい研究をしている高校生たちと初めて出会い、意欲が湧きました。審査員の方たちからのアドバイスや講評も非常にためになり、これからは活かしたいと思いました。また、パネルディスカッションや進路座談会でも、今まで

考えたことのない視点を得られたり、意外と共感できて安心できたりなど、参考になる話が聞けてよかったです。

発表順・研究タイトル一覧

スライド発表

①人文科学

	学校名	研究タイトル
第1部	大妻高等学校	画家と鑑賞者間の主要モチーフにおける共通認識の有無が日本画と西洋絵画の絵画様式に与えた影響
	佼成学園女子高等学校	日本とタイでのアニミズムの進化の違い
	鹿児島県立曾於高等学校	なぜ歴史資料を探し、保全するのか～宮城県白石市の事例をもとに～
第2部	宮崎県立宮崎東高等学校定時制課程夜間部	明治時代の民衆が日清・日露戦争に賛成した理由についての考察
	芝浦工業大学柏高等学校	源氏物語補作『雲隠六帖』を夢から読み解く
	兵庫県立姫路西高等学校	単語の分散表現と主成分分析を用いた日本語形容詞の意味変化の傾向の解明
第3部	上智福岡高等学校	楚文化における動物の象徴性 - 『楚辞・九歌』と考古資料を比較して-
	三田国際学園高等学校	科学者の船と哲学者の船舶模型
	高知学芸高等学校	日中戦争期の精神病の地理的要因による影響
	広尾学園高等学校	満州国と日本軍占領下の中国における阿片専売政策の比較から紐解く大日本帝国のアジア植民地戦略における分析

②社会科学・社会課題

	学校名	研究タイトル
第1部	広尾学園高等学校	分裂議会と不人気政策
	学校法人 成田山教育財団 成田高等学校	地域防災力強化への音楽の貢献可能性 一気象・海象データから創出した楽曲による被災地支援の実践と課題一
	兵庫県立姫路西高等学校	オフラインでも使える姫路市向け防災アプリの開発
第2部	山梨県立甲府西高等学校	富士川の水質汚濁に対する報道は本当か
	学校法人日本文理学園日本 文理高等学校	青年の平和と戦争の知識と興味・関心の現状について
	新潟県立新潟高等学校	テレビドラマが高校生の社会認識に与える影響について-児童養護施設に対する認識に焦点をあてて-
第3部	兵庫県立姫路西高等学校	打倒東京一極集中!京阪神大都市圏活性化プロジェクト
	鹿児島県立錦江湾高等学校	ヒット曲の歌詞の特徴を探れ!～KH Coder を用いた計量テキスト分析～
	渋谷教育学園渋谷高等学校	LRT を用いた持続可能なまちづくりと都市計画
	大妻高等学校	女子中高生の摂食障害を引き起こす原因～摂食障害の若年化を止めるには～

③数学・物理学・プログラミング

	学校名	研究タイトル
第1部	鹿児島県立錦江湾高等学校	B S アンテナで局地的豪雨予測IV
	三田国際学園高等学校	人工知能画像処理技術を用いた放線菌の探索方法
	兵庫県立三木高等学校	小児入院患者向け自律移動型点滴スタンドの開発



一般社団法人

Glocal Academy

第2部	奈良女子大学附属中等教育学校	マルチモーダル対照学習を応用した五感から感情を推測、制御する手法の提案
	広尾学園高等学校	遅延微分方程式系によるスーパーブルームの再現
	神戸大学附属中等教育学校	声に含まれる倍音と聞き手が受ける印象の関係性
第3部	広尾学園高等学校	フードコートのごはんが食べたい！
	兵庫県立神戸高等学校	テコンドー不正キック判別システムの提案およびセンサ組合せの検討
	神村学園 高等部	ガーダー問題の拡張について

④化学・環境

	学校名	研究タイトル
第1部	安田学園高等学校	スライム状ヨウ素電解液の提灯理論
	鹿児島県立国分高等学校	有機化合物中の硫黄の簡易検出方法の開発
	奈良女子大学附属中等教育学校	溶液中のコロイド粒子は結晶成長を妨げるのか -酢酸ナトリウムの飽和水溶液を用いた結晶化実験-
第2部	東京都立大泉高等学校	ヒゲクジラ類における餌を介した海洋プラスチックの探索
	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	キトサン由来の生分解性「かにプラ」の作成と評価
	東京都立大泉高等学校	蚕糞とツツジ科オオムラサキが土壌中のリターの分解に与える影響
第3部	神戸大学附属中等教育学校	コケ植物の仮死状態とアーバスキュラー菌根菌
	鹿児島県立国分高等学校	河川・湖沼・海水中のリン酸濃度測定器の開発
	佼成学園高等学校	イシガイ目二枚貝の保全と生育条件に関する研究
	三田国際学園高等学校	アクアポニックス初！！ミドリムシを用いた新規肥料の作成

⑤生物学

	学校名	研究タイトル
第1部	三田国際学園高等学校	双極性障害とミトコンドリアの関連性
	広尾学園高等学校	がんの増殖と食品由来抗酸化物質の関連
	宮城県古川黎明高等学校	強酸性湖潟沼におけるサンユスリカの適応進化
第2部	沖縄県立中部農林高等学校	デハイドロフリージングを用いた冷凍ドラゴンフルーツの開発
	奈良女子大学附属中等教育学校	抗原多様性がアレルギー病態発症に与える影響
	佼成学園高等学校	魚鱗の輝きと群れ形成の関係を探る
第3部	静岡県立掛川西高等学校	水生昆虫由来の環境DNAの検出方法の確立を目指して
	神戸大学附属中等教育学校	魚の聴力と学習能力によるコントロール
	市川高等学校	色素を混ぜたエサでのカイコの繭の着色
	鹿児島県立錦江湾高等学校	建物に巣をつくるジョロウグモに種内競争はあるのか？



一般社団法人

Glocal Academy

ポスター発表

①人文科学・教育

	学校名	研究タイトル
第1部	島根県立松江北高等学校	絵画鑑賞から読み解く社会 ～マルティニーニとルーベンスの「受胎告知」を比較して～
	静岡県立焼津中央高等学校・静岡県立静岡東高等学校	中高大連携を通じた地域の循環型教育プログラムの開発と実施
	学校法人 成田山教育財団 成田高等学校	飛行機の飛ぶ姿は美しいのか？～美しさの共通性を見出す～
	宮崎県立高鍋高等学校	「サキ」の意味変遷についての調査
第2部	宮崎県立高鍋高等学校	宮崎県の大学・短期大学進学率の低さの要因の検討
	学校法人成徳学園 神戸龍谷中学校高等学校	ユダヤ人が神戸に残したメッセージとは
	熊本県立鹿本高等学校	アンパンマンのストーリーの変化～変化するストーリーと根強い人気の理由～
	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎大宮高校に潜む隠れたカリキュラム
第3部	芝浦工業大学柏高等学校	三ツ石神社の鬼の手形伝承と田村麻呂伝承の関わりについての考察
	鹿児島県立国分高等学校	霧島市の大逆転型コミュニティ・スクールの創出 ～導入率0%からの脱却～
	島根県立松江北高等学校	イヴァン・ツルゲーネフ『初恋』に見られるジナイーダの姿 ～「小さな灰色の花の束」から考える～
	高知学芸高等学校	共感覚表現を用いた「夢がある」レシピの検証
	宮城県仙台二華高等学校	バイオン高校／附属中学校に在学する生徒の数学の成績不良の原因解明

②医療・福祉・防災

	学校名	研究タイトル
第1部	広島市立広島中等教育学校	公共サービスでの受益者負担に関する考察
	岡山県立岡山操山高等学校	BOND～災害時における外国人の円滑な避難の実現～
	島根県立松江北高等学校	法律・条例にみる手話言語の現状 ～誰もが手話言語について知る機会を持つ環境をつくるために～
	福岡県立糸島高等学校	医療分野における「言葉の壁」問題
第2部	宮崎県立高鍋高等学校	看護における信頼関係構築に必要な対話の研究
	茗溪学園高等学校	茨城県南地域の子ども食堂が抱える問題についての解決案
	八千代松陰高等学校	障害者の災害時の不安感と主に薬の災害対策の現状に対する調査研究
	宮崎県立小林高等学校	人工妊娠中絶減少に効果的な教育方法とは
第3部	渋谷教育学園渋谷高等学校	小児科のコンビニ化を食い止められる方法とは
	近畿大学附属高等学校	「子どもが安心できる居場所」って？
	新潟県立津南中等教育学校	豪雪地域で起きる地震災害への備え～“Nexus”の防災活動～
	西武学園文理高等学校	日本における親の貧窮による子どもの貧困の是正策



一般社団法人

Glocal Academy

学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校・高等学校	日本とノルウェーの少年の保護観察に関する比較研究
-----------------------	--------------------------

③産業・地域振興

	学校名	研究タイトル
第1部	香川県立小豆島中央高等学校	島民の自発的な活動による、地域資源の魅力発信と保全をめざして
	成城高等学校	ダンプヤードにおけるウェイト・ピッカーの就業実態
	捜真女学校高等学部	中高生の遊びをサポートするアプリビジネス研究
	花園中学高等学校	快適でサステナブルな建築物づくり
第2部	島根県立松江北高等学校	街の性格は「小字」にあり ～形のない化石がそこにはある～
	東京都立大泉高等学校	難民キャンプにおけるスポーツと音楽を通じた社会的包摂の促進
	福岡県立糸島高等学校	日本と韓国におけるグローバルサプライチェーンの構築
	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	かりんとうを用いた持続可能なまちづくり
第3部	宮崎県立小林高等学校	低コストで高品質な粗飼料を作る
	宮崎県立高鍋高等学校	V字回復メソッド～地方企業を盛り上げるために～
	三重県立津西高等学校	広告で社会に変革を～ふるさと納税商品ページ作成を通して～
	山陽学園高等学校	海洋ごみ問題の解決に向けたシビック・テックを活用した市民協働の挑戦
	兵庫県立須磨友が丘高等学校	技能実習生が支援を受けられない理由と解決策 –日本語学習の視点から–

④物理学・化学・環境

	学校名	研究タイトル
第1部	鹿児島県立甲南高等学校	災害時における効率のよい明るさの確保を目指す
	宮崎県立宮崎大宮高等学校	スギナによる栄養分摂取
	東京学芸大学附属高等学校	微生物燃料電池の発電量を大きくするには
	安田学園高等学校	無色 pH 指示薬の補助増感物質の可能性
第2部	長崎県立長崎東高等学校	中赤外線及び機械学習を用いた海水中のマイクロプラスチックの高速判定手法の確立
	宮城県仙台二華高等学校	カンボジア農村部における緩速濾過浄水器の普及を目指して
	神奈川県立厚木高等学校	バルコニーによる農業用ハウスの風害対策方法の検討
	芝浦工業大学柏高等学校	ICT 教育環境対応の簡易偏光装置の開発
第3部	芝浦工業大学柏高等学校	高分子電解質反応場を用いた硫酸塩反応晶析
	芝浦工業大学柏高等学校	四次元の図形に関する発見的考察
	八千代松陰高等学校	睡眠時無呼吸症候群の治療法である CPAP のヘッドギアによる髪トラブルの解消
	鹿児島県立鹿児島中央高等学校	魚の廃棄物を 0 に！～魚の廃棄物で肥料を作ろう～
	宮崎県立高鍋高等学校	段ボールで作る回転式テーブル&チェアの力学的安定性について



一般社団法人

Glocal Academy

⑤生物学

	学校名	研究タイトル
第1部	鹿児島県立国分高等学校	鹿児島県における絶滅危惧種カビゴケの最近の分布およびその生態
	さいたま市立大宮国際中等教育学校	共食いによる記憶の伝達
	広尾学園高等学校	幹細胞を用いた目の筋肉の再生に関する検討
	三田国際学園高等学校	光が土壌細菌に与える影響とその応用
第2部	長野県松本県ヶ丘高等学校	活性汚泥を用いた廃棄食品の効率的な肥料化
	芝浦工業大学柏高等学校	シモツケの葉の成長による気孔数及び気孔密度の変化
	東京都立三鷹中等教育学校	ニワトリ胚の血管形成と胚体内組織の関係
	普連土学園高等学校	都市の野鳥が保持する真菌の解析
第3部	立命館守山高等学校	殺菌作用のある植物色素の研究～カテキンの可能性を探る～
	大阪府立水都国際高等学校	身体動作がストレス値算出に及ぼす影響の分析
	星の杜高等学校	睡眠の位相・質・量が高校生女子の睡眠満足度に与える影響
	安田学園高等学校	雄蜂との相互作用が働き蜂の学習障害を引き起こす
	芝浦工業大学柏高等学校	初夏の気温を考慮したサクラの開花時期予測に関する生物統計学的考察



